

生殖テクノロジーとヘルスケアを考える研究会

Study Group on Reproductive Technology and Healthcare

日 時 : 2009年12月19日(土) 13:00-19:00

20日(日) 09:00-12:00

場 所 : 東京大学情報学環・福武ホール1階会議室

1日目

- 13:00-13:20 林千章 (SOSHIREN)
「選別の中絶をめぐる女性運動と障害者運動の“対立”の構図をめぐって」
- 13:20-13:40 打出喜義 (金沢大学)
「産科医療補償制度の問題点」
- 13:40-14:00 柗淵恵美子 (神奈川県立保健福祉大学)
「人工妊娠中絶術を受ける女性の意思決定状況」
- 14:00-14:20 水野真希 (金沢大学)
「出産と中絶両方に関わっている助産師の体験」
- 14:20-14:40 休憩
- 14:40-15:00 荻野美穂 (同志社大学)
「アメリカにおける生殖ビジネスの現状と問題点」
- 15:00-15:20 柳原良江 (東京大学)
「代理出産における懐胎の資源化--メディアの言説分析から」
- 15:20-15:40 日比野由利 (金沢大学)
「資源としての女性」
- 15:40-16:00 休憩
- 16:00- 会議
- 19:00- 懇親会

2日目

- 9:00-9:20 水島希 (東京大学)
「1970年代日本における『女性の健康運動』の理念
--医療技術に対する運動戦略分析」
- 9:20-9:40 小宅理沙 (山口芸術短期大学)
「性被害での妊娠における被害者女性の出産/中絶の選択」
- 9:40-10:00 塚原久美 (金沢大学)
「リプロダクティブ・ライツと自己決定権」
- 10:00-10:20 休憩
- 10:20-10:40 弘中絵里 (法律事務所ヒロナカ)
「中期中絶損害賠償裁判について」
- 10:40-11:00 森脇健介 (早稲田大学)
「オランダ妊娠中絶立法の比較的考察」
- 11:00-11:20 Christine LÉVY (日仏会館、ポルドー大学)
「日本のフェミニズムと母性、ジェンダーと母性」
- 11:20-11:40 棟居徳子 (神奈川県立保健福祉大学)
「『健康権』という考え方について」

[世話人]

水島希

[連絡先]

金沢大学医薬保健研究域医学系 環境生態医学・公衆衛生学 (中村裕之教授研究室内)

日比野由利 tel. 076-265-2218 fax. 076-234-4233

e-mail. hibino@staff.kanazawa-u.ac.jp

研究会ホームページ: http://tech_health.w3.kanazawa-u.ac.jp